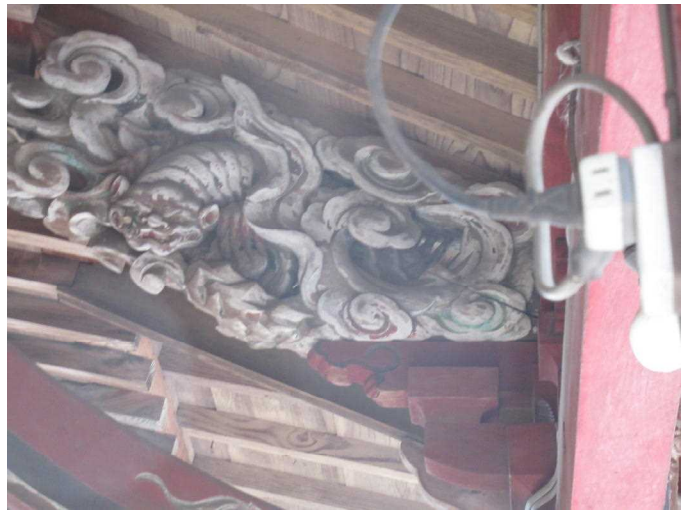


「赤城神社見学」

10月25日、3年生は、^{わたらせちく} 渡瀬地区の ^{たからもの} 宝物の1つ、「ムカデ絵馬」を見るために ^{あかぎじんじや} 赤城神社に行きました。



^{さいしよ} 最初に、入口にある ^{ちようこく} ムカデの彫刻を見ました。



こわい顔をしたムカデがぼくたちをにらんでいるように見えました。この ^{じんじや} 神社に ^{わるもの} 悪者が入らないための ^{まも} 守りが ^{がみ} 神なんだって。



今日、ぼくたちにたくさんある ^{せつめい} 絵馬の説明をしてくださったのは、^{たてばやし} 館林市の ^し 歴史や、古くから ^{つた} 伝わる ^{たからもの} 宝物について ^{しら} 調べている、^{いさか} 井坂さんです。それぞれの絵馬がなぜここにかざられているのかについて ^{せつめい} 説明してくださいました。

これが ^{たてばやし} 館林市の ^{たから} お宝「ムカデ絵馬」です。2枚あります。右の「^{ひき} 千匹ムカデ絵馬」は、ムカデをいっぱい ^{ごりやく} かけばかくほど御利益があるから、いっぱい ^{かいて} かいてあるのだそうです。なるほど、おもしろいですね。

